様式第２号の２（第２条、第６条、第８条関係）

設計説明書

　　　工作物

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 行為の区分 | 行為の概要 | ※摘要 |
| １　地上に　設ける工　作物　(ア)新築　(イ)改築　(ウ)増築　(エ)移転 | 工作物の種類 |  |  |
| 敷 地 面 積 |  ㎡ |
| 用 途 |  |
| 構 造 | 　(ア)木造　(イ)鉄骨造　(ウ)石造　(エ)ブロック造 (オ)鉄筋コンクリート造　(カ)その他（　　　　　　 ） |
|  | 申 請 部 分 | 申請以外の部分 | 合　　計 |
| 規模 | 水平投影面　　　積 | 〔　　〕 ㎡ |  ㎡ | 〔　　〕 ㎡ |
| 平均地盤面からの高さ | 〔　　〕 ｍ |  ｍ | 〔　　〕 ｍ |
| そ　の　他 | 〔　　〕  |  | 〔　　〕  |
|  外部の材料の種 別、仕上げ方法 及び色彩 |  |
| ２　地下に　設ける工　作物　(ア)新築　(イ)改築　(ウ)増築　(エ)移転 | 工作物の種類 |  |
| 用 途 |  |
| 構 造 |  (ア)鉄筋コンクリート造 (イ)その他（ 　　　） |
| 規模 | 水平投影面　　　積 |  ㎡ |  ㎡ |  ㎡ |
| そ　の　他 |  |  |  |
| ３　仮設の　工作物　(ア)新築　(イ)改築　(ウ)増築　(エ)移転 | 工作物の種類 |  |  |
| 用 途 |  |
| 構 造 | 　(ア)木造　（イ)鉄骨造　(ウ)その他（　　　　　　 ） |
| 規模 | 水平投影面　　　積 |  ㎡ |  ㎡ |  ㎡ |
| 平均地盤面からの高さ |  ｍ |  ｍ |  ｍ |
| そ　の　他 |  |  |  |
| 設　置　期　間 | 年　　月　　日から　　　　年　　月　　日まで |
| 工作物を除却した場合の跡地の処理方法 |  |

　備考

　　１　該当の番号又は符号を○で囲んでください。

　　２　行為の概要の欄の〔　〕は、従前の工作物の面積、高さ等をそれぞれ記入してください。

　　３　敷地面積は、当該行為が建築物の敷地内で行われるものである場合は建築物の敷地面積を記入し、

当該行為が建築物の敷地外で行われるもので敷地面積を算定しがたい場合は記入する必要はありません。

　　４　水平投影面積は、すべての工作物について記入してください。なお、工作物が２以上の場合は、個々 の面積と合計面積を記入してください。

　　５　規模のうちその他については、長さ、幅員、面積、容積等を記入してください。

　　６　色彩については、色名を記入し、日本塗料工業会の色見本帳の色番及びマンセル値も記入してくださ い。

　　７　工作物を除却した場合の跡地の処理方法については、埋戻し、植栽、張芝、種子吹付け等の事項を

具体的に記入してください。

　　８　変更の場合は、変更部分について変更前のものと変更後のものとが対比できるように２段書きとし、 変更前のものは黒書で下段に、変更後のものは朱書で上段にそれぞれ記入してください。

　　９　※の欄は、記入しないでください。